



特集

このままでいいのか 臨地実習



現場の課題と、そこでの工夫

保健師教育の臨地実習を巡り、今日、さまざまな議論が起こっている。学生のモチベーションの低下、実習場所の確保の困難などの問題が浮き彫りになり、現制度を見直す時期に来ているという声も少なくない。

本特集では、実習受け入れ先である現場の課題を整理するとともに、大学教員と現場保健師による意見交換会、県の立場からの実習調整の工夫を紹介する。さらに、実際に大学で行われている実習の詳細や、英国における保健師教育を紹介し、これからの進むべき方向性を考える機会としたい。